

1 香川県動物愛護管理推進計画 平成 26 年度実施状況等

平成26年度 重点テーマ
「地域における動物愛護管理普及啓発の推進」
 ～人にも動物にもやさしい香川づくり推進事業～

- ・「みんなで考えよう！動物愛護！」啓発事業
- ・子どもへの動物愛護普及啓発の推進事業
- ・犬の適正飼養推進事業
- ・動物愛護施策調査検討事業
- ・人とペットの災害対策推進事業
- ・所有者明示推進事業（モデル事業）

「みんなで考えよう！動物愛護！」啓発事業

○ 動物愛護啓発用DVDの作成

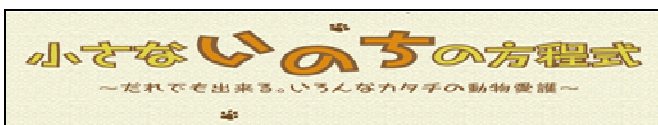
「香川県動物愛護管理推進計画」のメインテーマである『人と動物との調和のとれた共生社会づくり』を目指し、動物の適正飼養、動物との正しい接し方等について、より一層啓発効果を高めるため、動物愛護啓発ビデオ（DVD）を作成した。

<内容>

- ・動物の飼い主に向けて
動物の終生飼養を推進するための法令遵守や不妊去勢措置、所有者明示（個体識別）措置、遺棄・虐待の防止、災害時の動物対策等について
- ・広く県民（動物を飼っていない人などを含めて）に向けて
香川県の犬、猫の殺処分の現状、飼い主のいない野良犬、野良猫への無責任なエサやりの防止、保健所での譲渡事業の紹介等について

作成部数：50部

放映時間：約12分



「香川県動物の愛護及び管理に関するホームページ」にて視聴可能

○ 動物愛護啓発テレビCMの放映

動物愛護啓発用DVDの内容を含んだテレビCMを作成し、動物愛護週間（9月20～26日）に合わせて放映（30秒スポット）
「香川県動物の愛護及び管理に関するホームページ」にて視聴可能

○ 動物愛護啓発街頭キャンペーンの実施

<イオン綾川店：11月16日>

啓発資材の配布（クリアファイル、ポケットティッシュ等）

配布数：1,540セット



■A4クリアファイル



■ポケットティッシュ



「子どもへの動物愛護普及啓発の推進事業」

○ 教育施設等での出前講座の開催

各保健所が夏休み期間中の学童保育の児童を対象に出前講座を実施

<中讃保健所>

「動物愛護出前教室」夏休みの学童保育児童（1～4年生）を対象

小学校8か所 238名

内容：人と動物とのかかわり合いについて関心と理解を深めるため、子供たちに分かりやすいようにカルタやクイズを利用して普及啓発

<高松市保健所>

「動物愛護教室」夏休み中の放課後児童クラブの児童を対象

小学校23か所 848名

内容：紙芝居やカルタ、クイズを利用しての動物愛護に関する啓発

○ 子ども・命を学ぶ教育事業

子どもたちに動物を愛護する心を持ってもらうとともに、ペットを飼う時の心構えと知識を身につけてもらうことを目的として、児童向けの動物愛護教育資料「みんなで考えよう！動物愛護」を作成した（A4版三つ折り、全6ページ）。作成部数7,000部（県内の小学校に配布）



「犬の適正飼養推進事業」

＜中讃保健所＞ 10月

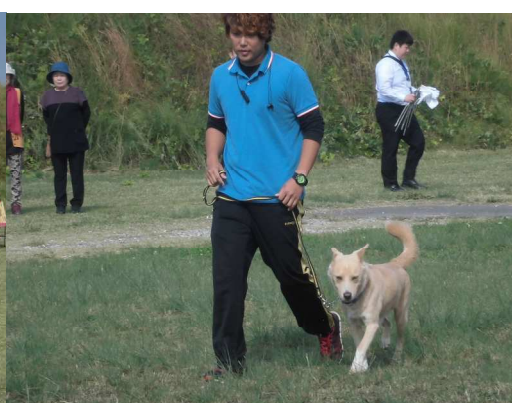
「動物愛護イベント」

～土器川生物公園周辺を愛犬と散歩しよう！～

参加人数：13名

対象：土器川沿い住民の方

内容：飼い方のルールやマナーの啓発、訓練士による実演



<高松市保健所>

「犬の飼い方教室」

11月14日 大野コミュニティセンター 参加人数： 7名

11月21日 国分寺北部コミュニティセンター 参加人数：11名

11月28日 古高松コミュニティセンター 参加人数：14名

対象：高松市内の犬の所有者及び犬の飼養に興味のある方

内容：守って欲しいルールやマナー、健康管理、悩み相談など



「動物愛護施策調査検討事業」

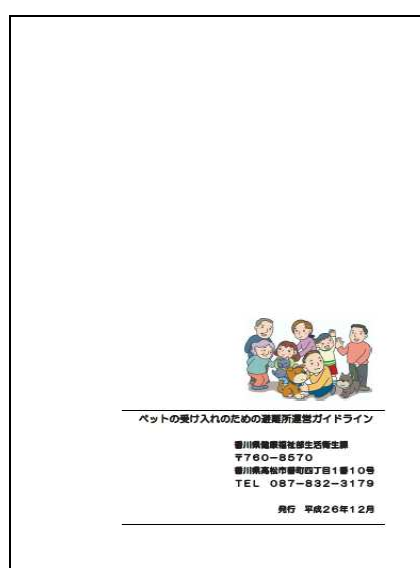
動物愛護管理施策を推進するため、ソフト・ハード面からの協議を行う「香川県・高松市動物愛護管理行政協議会」を開催した。その中で「香川県・高松市動物愛護センター（仮称）」の共同設置・運営を目指して協議していくことで合意し、動物愛護センター整備に関する基本的な考え方、機能と役割、今後検討すべき事項を明らかにするための基本構想を策定することとした。

「人とペットの災害対策推進事業」

○ ペット受け入れのための避難所等運営ガイドラインの作成

災害発生時の動物対策は、環境省の「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」、「香川県地域防災計画」及び各市町の「地域防災計画」の中で、ペットとの同行避難を災害対策の基本として位置づけている。

そこで、県では避難所設置主体である市町又は自治会等が、ペットとの同行避難者の受け入れ体制を整備する際に参考とするためのガイドラインを作成した。



○ 動物の救護対策等について管内2市と検討会を開催

＜西讃保健所＞9月25日

ペット同行避難可能な避難所の選定について、他県のペット同行避難訓練事例等を踏まえ協議を行った。

今後は、保健所が避難場所の選定やマニュアル等の作成について助言、支援するとともに、そのマニュアル等を検証するためのペット同行避難訓練等の実施についても協議していく予定である。

○ 災害発生時における関係機関との連携

- ・被災動物の救護活動に関する協定の締結（平成 24 年 6 月）
 - 「(公社) 香川県獣医師会」
 - (災害時における被災動物の救護活動に関する協定)
 - 「学校法人穴吹学園」
 - (災害時における被災動物の救護活動に対する支援に関する協定)
- ※ 災害時の動物救護マニュアルの検討
 - 「災害時におけるペット救護対策ガイドライン（環境省：平成 25 年 6 月作成）」を参考に「香川県被災動物救護マニュアル」の素案を検討予定

「所有者明示推進事業（モデル事業）」

所有者明示の推進事業として、環境省が実施する「人と動物が幸せに暮らす社会の実現モデル都市事業（マイクロチップ等による所有者明示の推進）」に県が参加し、三豊市をモデル地域としてモデル事業を実施しているところである。

事業内容としては、所有者明示の実施率を向上させるため、所有者明示に対する飼い主等の意識・実態調査を実施し、その結果をもとに地域の実情を踏まえた施策（啓発方法等）の検討を行い、検討した施策を実施することで、その成果を検証し、より効果的・効率的な啓発を実施していく。

平成 26 年度中にアンケート調査を実施し、環境省担当者を交えた検討会等において、効果的な施策（啓発方法等）について検討する。（平成 27 年度：検討会等の意見を踏まえた啓発資材の作成・配布及び講演会等をモデル地域において実施し、その効果を再度アンケート調査により評価・検証する。）

「その他の事業」

○ 動物愛護推進員による活動

- ・「ワンだふるマナーDAY」
 - (坂出市番の州公園：5 月、三木町総合運動公園：11 月)
 - 県下のペット愛好家及び公園利用者を対象に公共施設におけるペットのマナーとルール、糞害問題等の啓発イベントを開催
- ・かがわ“いのち”を考えるシンポジウム
 - (アルファあなぶきホール：7 月)
 - 「殺処分をなくすために私たちにできること」をテーマに、基調講演（杉本彩さん）やトークセッションを開催

- **動物愛護フェスティバル**（公社）香川県獣医師会主催：9月
 - ・ 香川県・高松市の登録譲渡ボランティアによる犬・猫の新しい飼い主探し
 - ・ 新しい飼い主になるための講習会
 - ・ ペットの健康相談・ペットのシニアケア
 - ・ 動物愛護啓発用DVD等の上映
 - ・ 体験型啓発コーナー（動物愛護カルタ釣り、迷子札づくり）
 - ・ 動物写生画優秀作品の表彰式

- **市・町動物愛護関係担当者会の開催（8月）**
 - ＜議題＞
 - ・ 香川県動物愛護管理推進計画の改正について
 - ・ 香川県動物愛護管理推進計画平成26年度の実施事業について
 - ・ 「ペット受け入れのための避難所等運営ガイドライン（案）」について
 - ・ 環境省実施の「人と動物が幸せに暮らす社会の実現モデル都市事業（モデル事業）」について

- **譲渡前講習会の開催**
（各保健所、動物愛護フェスティバル会場）
各保健所において、定期的に譲渡講習会を開催し、法令遵守や動物の適正飼養について啓発

- **犬・猫の譲渡事業**
保健所で保護された犬・猫を新たな飼い主に譲り渡すために、譲渡ボランティア（個人・団体）と連携して実施

○ 無責任な餌やり防止啓発ポスター

「野良犬、野良猫」が増える原因のひとつである不妊去勢措置を施さず、排泄物の処理や清掃等を行わないで、えさだけを与える無責任な行為の防止について、県民に広く普及啓発するために作成した。



【参考】 過去の実施計画（重点テーマ）について

年 度	重点テーマ
平成22年度	● 不妊去勢措置の推進と終生飼養の徹底
平成23年度	● 人とペットの災害対策の推進
平成24年度	● 人とペットの感染症対策の推進 ● 人とペットの災害対策の推進
平成25年度	● 子どもへの動物愛護普及啓発の推進 ● 人とペットの災害対策の推進
平成26年度	● 地域における動物愛護管理普及啓発の推進

○ 平成27年度 実施計画（案）

平成27年度 重点テーマ

「地域における動物愛護管理普及啓発の推進」

～人にも動物にもやさしい香川づくり推進事業～

- ・「みんなで考えよう！動物愛護！」啓発事業
- ・動物愛護施策調査検討事業
- ・犬猫の譲渡等推進事業
- ・所有者明示推進事業（モデル事業）
- ・地域猫対策支援事業
- ・人とペットの災害対策推進事業